

発行所 〒102-0083
 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内
 日本海洋少年団連盟
 電話 03(5213)4778
 (年6回奇数月の1日)
 購読料 1部10円(送料実費)
 会員会費には購読料が含まれる
 振替東京 5-13846番



ちかい
 1. 海のような広い心で団結し
 すべての人を友とします。
 2. からだをきたえ、心を養い
 立派な海の子になります。



平成29年度国際委員会開催
 平成30年2月17日(土)、東京千代田区にて、平成29年度の国際委員会が開催された。委員会は、橋川国際委員長の挨拶のあと、平成29年度事業報告及び



平成29年度国際委員会開催

び会計報告並びに平成30年度事業計画及び予算計画案が審議され、いずれも原案どおり承認された。
 平成29年度事業及び会計報告

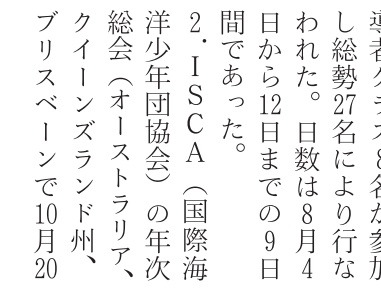
本年1月31日、高円宮妃殿下が名誉総裁を御退任になり、翌2月1日に絢子女王殿下(高円宮第3女子)が御就任された。
 海洋少年団は青少年を中心とした団体であるため、名誉総裁についても若い世代の皇族がふさわしいとの妃殿下のお気持ちによるもの。

高円宮妃殿下におかれては、海洋少年団活動に深いご理解を賜り、平成16年の御就任以来、平成17年豊橋で開催された第47回全国大会を



**日本連盟名誉総裁に
 絢子女王殿下御就任**

はじめとして千葉、岡山、鹿児島、東京、福岡で開催された全国大会にご臨席、お言葉をいただくとともに、総合優勝には高円宮杯を授与していただくなど、海洋少年団及び海洋少年団運動の象徴としてお力添えをいただいた。



1. 海外青少年の招請は福岡で開かれた第53回全国大会の折に海外団を招請。まずは、全国大会に参加し、その後福岡、広島、呉、岩国を巡った。参加人員は香港、カナダ、英国からそれぞれ5人ずつ、日本側は団員4名、指導者クラス8名が参加し総勢27名により行なわれた。日数は8月4日から12日までの9日間であった。

2. ISCA(国際海洋少年団協会)の年次総会(オーストラリア、クイーンズランド州、ブリスベン)で10月20



船長、機関長をはじめとする乗組員の紹介のあと乗船式。その後、2組に分かれて船内見学。機関室を含め、船

「お代わり自由」と言われて、3杯食べる団員もいました。長い航海の中で食事が最も楽しみなもので、「船の飯は美味しい」と聞いたことがありません。

船長公室では船長の席に座らせていただき、船長気分写真におさまる団員もいました。屋敷には、大変美味しいカレーライスをいただきました。

広島宇品港に停泊中の練習帆船「海王丸」の海洋教室に呉海洋少年団員11名、指導者4名が参加しました。

海洋教室の目的は、海王丸の船内構造・設備の見学、操船作業などの体験を通して、海や船の理解を深めることです。

の隅々まで案内していただきました。海王丸は訓練を目的とした練習船なので、きめ細かな規則があり、団体生活を学ぶ上で貴重な体験でした。

船長公室では船長の席に座らせていただき、船長気分写真におさまる団員もいました。屋敷には、大変美味しいカレーライスをいただきました。

平成30年度 国際交流派遣団員募集

ISCA(国際海洋少年団協会)加盟各国から国際交流参加者募集のご案内です。(2月28日到着分)費用は参加費の他に国内移動費、国際航空運賃、海外旅行保険等がかかります。詳細は日本連盟のホームページをご覧ください。お申込、お問い合わせは日本連盟までお願いいたします。

国名	アメリカ	カナダ	韓国	香港
期間	6月26日(火)~7月7日(土)/8日(日)	7月19日(木)~8月7日(火)/8日(水)	7月29日(日)~8月12日(日)	8月5日(日)~8月13日(月)
人数	指導者1、団員4	指導者1、団員4	指導者1、団員4	指導者1、団員4
申込期日	3月31日	3月16日	3月31日	3月31日

**「海王丸」海洋教室に参加して
 広島県 呉海洋少年団**

が、本当に美味しかったです。午後は、帆船実習のビデオを視聴、セイル展帆では力を合わせてロープを引き、三角帆を張ったり、ヤードの角度を変えたり、最後は上甲板磨き(ヤシ摺り)など、普通では体験出来なない事をさせていただきました。余談ですが、海王丸を案内してくださった次席三等航海士のお兄さんは福岡県の海洋少年団に在籍していたそうです。

参加した団員が、この体験で海に興味を持ち、好きになってくれることを願います。団員諸君、色々な体験をして自分の夢を見つけてください。

海王丸の先陣に突き出たバウスプリットを渡る体験では、恐怖で絶叫する団員もいました。参加した団員が、この体験で海に興味を持ち、好きになってくれることを願います。団員諸君、色々な体験をして自分の夢を見つけてください。



今月の主な記事
 2面 海つ子なかま(小浜団)、海の子展絵画募集、上級指導者研修開催
 3面 全国各地訓練はじめ
 4面 ポロシヤツ等デザイン決定、各団ニュース、本部だより他

〈お知らせ〉
 平成29年度 第二回通常理事会
 【日時】平成30年3月13日(火)
 【場所】日本船主協会役員会議室(東京都千代田区平河町2-6-4海運ビル)
 平成30年度 第一回通常理事会
 【日時】平成30年5月14日(月)
 【場所】日本船主協会役員会議室
 平成30年度 団長会議・定時総会・臨時理事会
 【日時】平成30年6月11日(月)
 【場所】ホテルマリナーズコート東京(東京都中央区晴海4-17-28)
 平成30年度 事務局長会議
 【日時】平成30年6月12日(火)
 【場所】日本船主協会会議室
 ※詳細については決まり次第お知らせいたします。



広報DVD活用のお願い
 昨年10月末に海洋少年団広報ビデオを各団へ配布しています。ご覧になりましたか。内容は、団活動の様子や福岡の全国大会での参加者インタビュウが収められています。また、小さい子の興味をひくように、「ペリントン」がわかりやすく説明しています。収録時間は約15分です。お申し込みは約15分です。お申し込みは約15分です。

海っ子なかま集まれ!

全国の海洋少年団で行っている団員募集方法や新しい試みに成功した例をお伝えします。シリーズ5回目は小浜団です。

福井県小浜団は、リ年団OBで、元高校教員のアス式海岸で知られる若狭湾のなかにある小浜湾を主な活動の場として行います。小浜市は、古くから大陸との交易が盛んに行われた港町です。小浜団は昭和36年創立ですが、少子化の影響もあり団体状態にあって、少子化の影響もあって、団員が減少して、活動がままならないと、有志が2年前に活動を再開しました。2年目の現在、小学生13名(男子6名、女子7名)の団員で、基本現代の過保護的と思われ、子どもたちに、安全を確保したうえで、ある程度の危険を体験する機会を確保したいと考えています。今年からは入団式や訓練行事の模様は、地元ケーブルテレビ、新聞、テレビ

守る術を指導することの重要性を踏まえつつ、団員が楽しい思い出を経験し、海に関する知識や技能を身につけてもらいたいと願って指導しています。入団式や訓練行事の模様は、地元ケーブルテレビ、新聞、テレビ



小浜団 事務局長 本村和雄

海に関する知識や技能を身につけてほしい

こと、市民の認知度を高めています。

等のマスコミ取材を随時受け、広報に努める

平成29年度 褒状山縣賞の受賞者決定

平成29年度褒状山縣賞は次の5名に授与することを決定した。
〔八戸団・卒団予定者〕
下田孝明、澤口丞太郎
〔中日団・指導者〕
戸谷友梨香、吉田諒吾
〔浜田団・指導者〕

談をする。17日(土)は海事関係研修として横浜で海上保安庁の巡視船の見学や横浜海上防災基地、海上保安資料館、海事関係博物館の見学等、18日(日)は東京にて歴史関係研修を行う予定にしている。

平成29年度 上級指導者養成研修開催(東京)

平成30年2月3日(土)、4日(日)の両日、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、平成29年度上級指導者養成研修を実施した。本研修は、日本連盟統括指導者として必要とされる高度な指導能力を付与するとともに、地区連盟主催指導者養成研修等の管理運営を行うために必要とされる知識、技能を習得させることを目的として実施するもので、本年度の研修には、全国の海洋少年団から9名(八戸団岩見誠、松本美郷、天王団佐々木登喜子、三原団城本晃、徳山団藤田正樹、宇部団岡野美雪、平松浪枝、奥村拓哉、佐世保団増井雅和)の指導者が参加した。

研修では、「地域連携と海洋少年団運動」「判例に基づく事故予防と危機管理」「年代別特性と指導法」について、それぞれ各先生から講義をいただくとともに、連盟職員から「海洋少年団の底上げ」「広報要領」等について説明した。研修生は、日頃の屋外活動と異なり、2日間室内に缶詰状態で盛りなし、大変だったと思われるが、全員が熱心に受講した。研修終了後、履修認定が行われ、全員無事修了が認められたため、連盟会長からの修了証書が授与された。意見交換会では、各大学の先生をはじめ、各連盟職員や各団同士の活発な意見交換が行われ、有意義な時間を過ごした。今後、研修を終えた参加者が、各団に戻って今回の研修の成果を発揮され、海洋少年団の活性化に貢献することが期待されている。

絵画募集

第46回 絵画コンクール 我ら海の子展



国土交通大臣賞 中学生の部 「大漁祈願! 釧路漁船いざ出港」



国土交通大臣賞 小学生以下の部 「まるでぼっけん♡せとないかい」

全国の少年少女の皆さん、「船」「海や船で働く人」をテーマにした作品を募集します。海洋少年団の皆さんも積極的に応募してください。期待しています。

- 募集期間 平成30年4月1日(日)~6月30日(土)
 - テーマ 「私の海」船舶、海や船で働く人、海の世界保全や震災復興、海の生物など海を自由に表現。
 - 応募資格 中学生、小学生、幼児
 - 規定 4つ切り画用紙(38×54cm)、タテヨコは問わない。絵の具・クレヨン・貼り絵など自由。裏面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)年齢、電話番号、学校または幼稚園名、学年を明記。(海洋少年団員は団名も記載すること)
 - 賞 国土交通大臣賞(予定)(中学生の部、小学生高学年の部、小学生低学年以下の部)、日本海洋少年団連盟会長賞他多数
 - 作品の送付先 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-8-3 サークルクラブ協会「我ら海の子展」宛 ※海洋少年団員は、日本海洋少年団連盟へ送付してください。
 - 主催 (公社)日本海洋少年団連盟・(一財)サークルクラブ協会
- お問い合わせは、日本海洋少年団連盟(Tel03-5213-4778)またはサークルクラブ協会(Tel03-3320-3979)までお願いします。

- 松本美郷、天王団佐々木登喜子、三原団城本晃、徳山団藤田正樹、宇部団岡野美雪、平松浪枝、奥村拓哉、佐世保団増井雅和)の指導者





全国各地で訓練はじめ



中日団



1月14日、中日団の訓練始めでは、浅井団長・久世後援会長からお言葉をいただき、「あけましておめでとうございます」と参加者全員で手旗送信をしました。今年も元気で笑顔で活動しましょう。

新潟団



1月14日大畑少年センターにて今年最初の訓練がスタートしました。手旗受信訓練のあと、お昼にはみんなでお餅を食べました。新潟っ子らしく、餅つき機から出来たて熱々のお餅を取り出し手際よく丸めました。みんなでおいしくいただきました。

横須賀団



市内の瀬戸神社で今年一年の安全祈願をしました。参道の先にある琵琶島神社にも詣でたあと、団員に一年の抱負を発表してもらいました。

小樽団



市内の高島プールにて男子団員5名が参加して水泳訓練を実施しました。安斉先生のご指導のおかげで小学1年生の団員もだいふ泳げるようになりました。

南勢団



1月13日、設団以来続いている耐寒訓練を地元小・中学校の児童生徒や保護者、一般の方々、四日市団やスタッフ計127名が参加して行ないました。参加者の中には里帰りしている海洋少年団OBの姿もありました。午前8時に南伊勢町町民文化会館を出発し旧道を通って伊勢神宮を目指しました。途中剣峠で休息し記念写真を撮りました。参加者は各自の体力に合った速さでゴールを目指しました。3時間半から5時間で全員到着し、参拝客で賑わう伊勢神宮周辺を散策しバスにて帰途につきました。

敦賀団



敦賀団の初訓練は日本海側で記録的な寒波が襲った直後の14日に氣比神宮境内で行われました。団では毎年初訓練をここで行っており、この日も30cm程度の積雪がある中ちょうど晴れ間がのぞき実施することができました。初訓練では団長の訓話のあと神社参詣のしきたりどおりの手順を踏みながら本殿に向かい全員で初詣、その後本殿前で手旗の初打ち(原画と字画)を行いました。この日見学で参加していた小学生が、この日を境に入団を決意するなど平成30年は幸先の良いスタートが切れました。

藤沢団



帰省中や体調不良の団員がいましたが、団員24名と4月入団予定の女子2名とその弟2名の総員28名で午前9時半より朝礼を始めました。朝礼後は江の島神社と児玉神社を参拝しました。午後の訓練のためのカッターを用意し戻る途中、ハーバーに挨拶に寄ると甘酒とお餅つきをしていました。団員達はラッキーでした。また、お昼には団からのお年玉として、例年通り白と茶色のお饅頭が団員に配られました。午後は湘南海上保安署へ訪問し出初め式から戻ったばかりの和田署長に挨拶をしてからカッターを楽しみました。

佐世保団



初訓練では、基本訓練から始まり、カッター訓練、ボート体験航海、佐世保市消防局の出初め式を見学後、保護者の皆様で作ってくださった七草粥を食べ、今年一年の目標を書き初めました。新年から盛りだくさんの訓練内容でした。

宇部団



1月14日、訓練はじめでは、訓練の安全祈願に琴崎八幡宮まで歩いてお参りをしました。みんな頑張ってお参りをしました。お参りから帰ると父母の会の接待でカレーライスとゆで卵を用意していただきました。おいしくいただきました。今年は中国地区連盟大会もあります。がんばりましょう。

高知団



1月21日、団員15名役員・指導員8名が参加して訓練始めを行いました。当日は「船の話いろいろ」と題した講話の後、基本動作訓練、手旗訓練を実施し最後に父兄会による「ぜんざい」の炊き出しで和気あいあいのうちに終了しました。また当日は加入希望者2名及び「大島高等商船高専」の先生3名の見学もあり気合の入った訓練を実施しました。今年10月28日に高知県で開催の「豊かな海づくり大会」に当団の参加が決まっております。それに向けた訓練の充実を図っていくこととしています。

四日市団



1月1日早朝、四日市港で恒例の初漕ぎ訓練を実施しました。小学生から高校生の団員とOB、保護者、指導者ら計35名が参加しました。午前6時過ぎ、全長6mの訓練用カッター2艇と警備艇に分乗して四日市市高砂町の旧港を出発し、1.5kmまでクルー全員の気持ちを一つにして漕ぎ出しました。7時01分に初日の出が見えると、団員らは権立て『オールを垂直に立て』をして「今年も輝かしい年であると同時に、中部大会での善戦を」心に願い初漕ぎ訓練を終わりました。

うみた ひろみ VOL.141
海太と洋美 作・ちば へーた



1 第54回全国大会の準備が始まる
 第54回全国大会は東京にて開催するという挨拶が第53回全国大会の閉会式で宣言されました。
 それを受けて、第1回準備会議を昨年10月17日に、第2回を本年1月16日に、東京地区連盟と関東地区連盟及

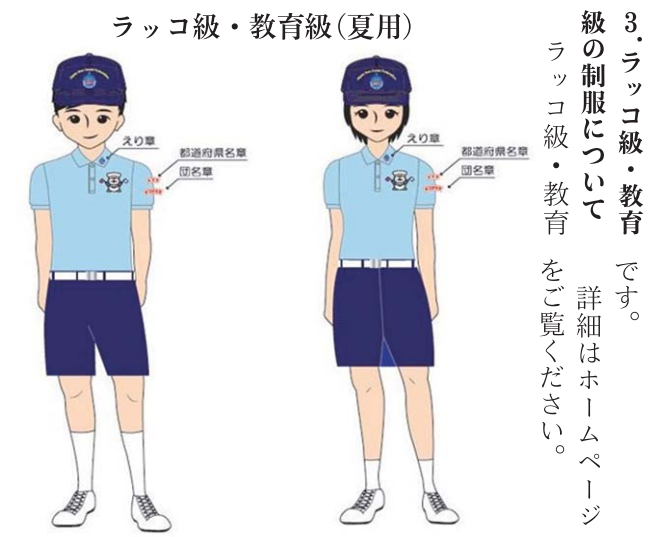
本部だより
 び連盟事務局が出席して開かれました。
 水辺での競技の開催のためには、いろいろな制約や検討すべきことが多く、これから乗り越えなければならぬことが数多くありますが、その実現を目指して取り組んでいきたいと考えています。
 2 カッター修繕、カッターのオール、カヌー、カヌーパドル、救命胴

衣の助成について
 今年度の応募は昨年の10月末で締め切り、申し出を頂いた案件に限り若干の調整をお願いして決定しました。
 今年度においては、佐藤雄二氏から多額のご寄付を頂き、その半分額相当を今年の予算に計上し割り振りを行ないました。
 おかげさまで、これまで比較して、各団

からの希望艇数やカッター・オールの注文に対し削減をお願いする割合も少なくなり、皆様には比較的満足のいく結果になったのではと考えております。
 来年度からは救命胴衣を除き、それぞれ一部自己負担をお願いすることになります。よろしくご検討の上、ご応募くださるようお願い致します。

新規制服 サイズ・価格表

	サイズ	身長	身丈	身巾	肩巾	袖丈	販売価格(税込)
ポロシャツ	JS	110	46	32	28	15	1,650
	JM	130	54	36	32	17	
	JL	150	60	42	37	18	
トレーナー	JS	110	46	32	28	15	1,880
	JM	130	54	36	32	17	
	JL	150	60	42	37	18	
キャップ	S	53cm	(52~54)				2,250
	M	56cm	(55~57)				
	L	59cm	(58~60)				



☆一日海上保安官を体験☆
 11月12日、鳥羽海上保安部浜島分室のご支援により、巡視艇「いせかせ」で、五ヶ所湾港の宿田曾漁港から海路浜島港まで体験航海等を行った。
 出発に先立ち、高田裕騎船長から「一日海上保安官」の任命書をいただいた。「一日海

到着後は、浜島分室で、指紋採取や照会の実習、実際に火災現場で使われるエアポンベを背負ったり、人工呼吸のやり方を、保安官のわかりやすい説明を受け学習した。団員たちは時間が経つのを忘れるほど一生懸命に取り組んだ。
 上保安官」に任命された団員は、航海の途中、ライフジャケットの着用を釣り船に呼びかけられた。



☆指導者養成研修開催☆
 近畿地区連盟では、去る12月17日、舞鶴市において近畿地区連盟主催の平成29年度指導者養成研修を行った。
 研修生は女性3人男性4人の合計7人、年齢も26歳から65歳までの幅広い層の人たちで、うち4人は神戸団から、残りの3人は舞鶴団か

それぞれ参加した。講師は、舞鶴団団長(兼近畿地区連盟会長)が務めた。
 午前10時から午後5時までの研修は、「団の運営と活動」、「訓練実施」、「活動維持の問題点」と3つのテーマに分けて、指導者として備えるべき心構えについて学んだ。
 全員熱心に受講し、修了証書とバッジを手にした。
 当日は、この冬一番の寒波に見舞われ、早



朝からの降雪に神戸からの高速バスの運行が危ぶまれたが、幸い支障なく研修を終了することができた。

ボロシャツ、トレーナー、キャップのデザイン決定!
 注文を開始します

従来の制服・新しい制服について協議を重ね、アンケートの実施・集計と試作品の作成等に時間を要してきました。

2月にデザイン、価格等が決定しましたので、お知らせします。
 1. 制服のサイズ変更について
 現在販売している制服(長袖、半袖、半ズボン、キュロット)のサイズについて、現代の子どもの体型に合っていないとの指摘があり、規格を新型に変更します。

2. 現在販売中の制服について
 現在販売中の制服で在庫のあるものは並行して現在の価格で販売いたします。在庫状況はホームページに掲載していき予定です。
 3. ラッコ級・教育級の制服について
 ラッコ級・教育級の制服にポロシャツ、トレーナーを加える内容とする服装細則の見直しを進めています。制服をどういう時に着用するか着用基準なども決める予定です。
 いずれの注文も3月頃から受け付ける予定です。

☆伊万里港開港50周年記念式典☆
 11月3〜4日、伊万里港開港50周年記念事業「伊万里みなと祭り2017」が開催され2日間延べ10万人が来場した。
 伊万里港は4日に行われた記念式典に参加し、中央広場のメインステージで手旗信号の披露を行い、また海洋

少年団の訓練についてもPRをすることができた。
 会場では帆船「みらいへ」の航海クルージングや日本丸のセイルドリルなど多くの来観者から大きな歓声が上がり盛り上がった。
 また団員は、同時に寄港していた海上保安庁の巡視船「まつづら」の一日船長・一日航海長・一日機関長の任命をうけ大役を果たすことができた。
 これを契機に更に団



勢の拡充に努め、少年団の地域へのPRへ努力して参ります。
 ☆JCGフェスタ in 舞鶴2017で手旗披露☆
 舞鶴海洋少年団は、11月25日(土)、第八管区海上保安本部主催の「JCGフェスタ in 舞鶴2017」の体験航海に参加した。
 ヘリコプター搭載型巡視船「だいせん」に乗船した団員は、舞鶴

港内で実施されたヘリコプターによる海難救助訓練等を見学したあと、手旗信号を甲板で披露し、乗船した大勢の市民等から盛大な拍手を受けた。
 また、横山莉良団員が、一日船長に任命され、頑張っ大役を果たし、八管本部長らからお褒



め言葉の言葉を頂いた。